

# ほうれんそう

## 主な掲載内容（令和2年7月定例会）

定例会の概要……………2	賛否の状況……………5	委員会からの提言・報告……………12
条例制定及び改正……………2	意見書……………5	次期定例会のお知らせ……………12
委員会審査……………4	一般質問……………6	
討論……………4	採択された請願……………11	

ほうれんそう／ほうこく・れんらく・そうだんの意味と、ほうれんそうから連想する「パワー」から活力ある議会活動をイメージしています。

# いわき市地域医療を守り育てる応援基金条例の 制定など28議案等を可決・認定・同意

## 定例会の概要

令和2年7月定例会は、7月16日から8月4日までの20日間の日程で行われました。本会議初日に、市長から、条例の制定案1件、改正案7件、補正予算案4件及び決算の認定5件など、計21件の議案が提出されました。さらに市長から、市政を取り巻く諸問題として、新型コロナウイルス感染症に係る本市の対応状況、令和2年度いわき市総合防災訓練の実施状況、小野町一般廃棄物最終処分場に係る再搬入計画への対応についての報告がなされることも、提出された議案のうち主なものについて説明がなされました。

また、本会議最終日には、市長から補正予算案1件、和解及び損害賠償の額を定める議案1件及び人事案1件が追加提出されたほか、地域医療介護対策特別委員会及び議員から意見書案4件が提出されました。これらの議案等について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決・認定・同意しました。

### 条例制定及び改正

#### いわき市地域医療を守り育てる応援基金条例の制定について

地域医療を守り育てる施策  
その他感染症のまん延を防止  
するための施策を推進し、将  
来にわたって市民が安心して  
良質な医療を受けることがで  
きる体制の確保に資するもの  
として、基金を設置するため、  
本条例を制定するものです。

#### 【主な制定内容】

##### 1 積立額

基金として積み立てる額  
は、毎年度の予算で定める。

##### 2 管理

(1) 基金に属する現金は、

金融機関への預金その他  
最も確実かつ有利な方法  
により保管しなければならない  
ことを定める。

(2) 基金に属する現金は、  
必要に応じ、最も確実か  
つ有利な有価証券に代え  
ることができるとを定め  
る。

##### 3 運用益金の処理

基金の運用から生ずる収  
益は、一般会計歳入歳出予  
算に計上して、基金に編入  
することを定める。

##### 4 処分

基金は、その目的に適合  
した事業の財源に充てる場  
合に限り、処分することが  
できることを定める。

#### いわき市税条例及びいわき市 都市計画税条例の改正につ いて

「地方税法等の一部を改正  
する法律」が令和2年4月30  
日に公布されたことに伴い、  
所要の改正を行うものです。

#### 【主な改正内容】

##### ○個人市民税関係

1 イベントを中止等した事  
業者に対する払戻請求権を  
放棄した者への寄附金税額  
控除の適用

新型コロナウイルス感染  
症の影響による文化芸術又  
はスポーツに関するイベン  
トの中止等により生じた入  
場料金等払戻請求権を放棄  
した場合、当該放棄した金  
額（当該金額が20万円を超

える場合には20万円）につ  
いて、寄附金税額控除の対  
象とする。

##### 2 住宅借入金等特別税額控 除（住宅ローン減税措置） の適用要件の弾力化

新型コロナウイルス感染  
症の影響による住宅建設の  
遅延等により、取得した家  
屋を令和2年12月31日まで  
に居住の用に供することが  
できなかった場合において、  
当該家屋を令和3年1月1  
日から同年12月31日まで  
の間に居住の用に供したとき  
は、令和2年12月31日まで  
に居住の用に供した場合と  
同様の期間について住宅借  
入金等特別税額控除を適用  
することとされたことに伴  
い、本条例に定める控除期  
間を延長する。

##### ○固定資産税・都市計画税関 係

【施行日】令和3年1月1日  
中小事業者等が所有する  
償却資産及び事業用家屋に  
係る固定資産税及び都市計  
画税の軽減措置

令和2年2月から10月ま  
での任意の3月の期間の売  
上高が前年同期間と比べ減  
少している中小事業者等に

令和2年度いわき市一般会計補正予算（第5号）

補正予算の総額は19億5,702万6,000円となり、主な事業は次のとおりです。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止等に伴う減額 【補正額】△1億751万7,000円  
スポーツイベント開催支援事業費、東京オリンピック・パラリンピック推進事業費ほか
- 過年度発生災害復旧費ほか 【補正額】12億2,752万円

- 過年度発生災害復旧費
  - ・道路橋りょう（6億9,426万円）
  - ・河川（4億7,348万4,000円）
  - ・小川支所の追加の浸水対策（3,254万3,000円）
- 現年度発生災害復旧費
  - ・河川（2,723万3,000円）



令和2年度いわき市一般会計補正予算（第6号）

補正予算の総額は9億1,873万3,000円となり、主な事業は次のとおりです。

- 新生児子育て応援特別給付金 【補正額】1億9,193万6,000円

新型コロナウイルス感染症への不安を抱えながら出産を迎えた世帯への子育て支援として、国の特別定額給付金の基準日の翌日（令和2年4月28日）以降に出生した新生児の父又は母等に対し、新生児一人当たり10万円を支給する。

- 次世代の教育情報化推進事業費 【補正額】8,300万8,000円

国の「GIGAスクール構想」の実現に向けて、児童生徒一人一台のタブレット端末や、臨時休業等の緊急時におけるオンライン学習の環境を整備する。



対して、令和3年度課税の1年分に限り、償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税及び都市計画税について課税標準の特例措置を講ずる。

売上高の減少率 (対前年同期間比)	課税標準
30%以上 50%未満	2分の1
50%以上	零

いわき市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律関係手数料条例の改正について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正され、通知カードが廃止されたことから、本条例で定める通知カードの再交付に係る手数料の規定を削除する等のため、所要の改正を行うものです。

【通知カード】紙製のカードで、マイナンバー、住所、氏名、生年月日、性別等が記載されている。

いわき市立錦幼稚園について、園児数の減少等に伴い廃

止し条例から削除するため、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

○廃止する幼稚園の削除

名称…いわき市立錦幼稚園  
位置…いわき市錦町鷺内3番地の1

【施行日】令和3年4月1日  
いわき市市営住宅条例の改正について

建物の老朽化に伴い、市営住宅馬場団地2戸を用途廃止し、条例から削除するため、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

位置	改正前	削除数	改正後
いわき市勿来町窪田馬場28番地の4	44	2	42

○市営住宅の管理戸数  
改正前：8,240戸 今回改正：2戸減  
改正後：8,238戸

事業委託契約

常磐線草野・四ツ倉間218k391m付近戸田街道踏切歩道設置工事委託

市道上仁井田・戸田線と常磐線の交差部である戸田街道

踏切の歩道設置工事を委託するものです。

- ・契約金額

2億4195万6000円

- ・期間

令和4年3月31日まで

- ・委託概要

上仁井田・戸田線道路改良事業に伴い、JR常磐線との交差部である戸田街道踏切の歩道等を併せて拡幅するもので、踏切の改修工事であることから、鉄道管理者である東日本旅客鉄道株式会社に歩道設置工事を委託するもの。



戸田街道踏切

人事案に同意

○川部財産区管理委員

- 鈴木芳賀
- 木榮一茂
- 氏田

## 委員会審査

本会議5日目の7月27日及び最終日の8月4日に計18議案の付託を受けた常任委員会、7月28日及び8月4日に委員会を開催し、議案審査を行いました。

その結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと結論に達しました。

審査の過程では、様々な質疑・応答などがありましたので、その一部を掲載します。

### 政策総務常任委員会

○令和2年度いわき市一般会計補正予算(第5号)

**問** 消防サイレン設置工事を行う消防団詰所の選定は。

**答** 浸水ハザードマップの浸水想定区域の居住エリアの住民に対し、避難を促す水防信号を適切に伝達するために、15箇所の消防団詰所を選定し、設置するものです。

**問** 首都圏で新型コロナウイルスの感染者が増えているが、観光づくり支援事業は、どの程度の集客を見込んでいるのか。

**答** イベントは11月上旬に1週間程度実施する予定で、5000人程度の集客を目指していますが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、その対応策についても検討していく考えです。

### 市民生活常任委員会

○令和2年度いわき市水道事業会計補正予算(第1号)

**問** 水道局に仮設庁舎を新設し、分散勤務としたことで、業務への影響はあるか。

**答** 水道事業の性質上、安定給水を維持するため、分散勤務の開始当初は優先度の低い業務を縮小したことから、業務に多少の影響はあったものの、その後通常業務に戻しており、現在では支障等は生じていません。

### 教育福祉常任委員会

○令和2年度いわき市一般会計補正予算(第6号)

**問** 新生児子育て応援特別給付金給付事業費について、給付対象を令和3年3月31日までに出生した新生児とした理由は。

**答** 国の特別定額給付金の給付の対象とならなかった新生児ということで事務を進めてきましたが、年度内ということと、令和3年3月31日と整理しました。

**請願** HPV(子宮頸がん)ワクチン副反応被害者の命と健康を守るため、医療体制を整えることと実態調査をすることを求める請願書が提出され、採択すべきものと決しました。〔詳細はHP参照〕

### 産業建設常任委員会

○令和2年度いわき市一般会計補正予算(第5号)

**問** 水産物学校給食提供推進事業費について、給食でヒラメを提供することに伴い、学校等で地産地消や食育に関する具体的な取組は考えているのか。

**答** 既に始まっている魚食普及推進事業では、メヒカリ給食を6月に実施するとともに、漁業者等と魚食に関する講座を実施してきました。本事業についても、学校や教育委員会と協議し、検討していく考えです。

## 討論

本会議最終日には、市長から提出された議案等に対し、反対及び賛成の立場から討論を行いました。

なお、この議案等については、賛成多数により原案のとおり可決・認定、採択となりました。

**○令和元年度いわき市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について**

**反対** 下水道使用料は、値上げの根拠とした経費回収率の計算方法及び利用者の負担増による家計の圧迫という大きな問題がある。下水道の汚水処理事業は、各家庭や事業所等から排出される汚水を適正に処理することにより、市民の生活環境を改善するもので、公共用水の水質保全につながる。その恩恵は全市民が受けている。本会計の係数処理等には問題はないが、下水道料金の引上げには問題があるため、反対である。

**賛成** 下水道事業は、雨水公費、汚水私費と言われ、雨水の処理に要する経費は税金で、汚水の処理に要する経費は使用者が負担することが原則とされている。この原則を踏まえ、事業を円滑に推進し、経営基盤の安定化及び使用者負担の適正化を図ることを目的として、下水道使用料の改定を行ったもので、令和元年度決算については、計数に過誤はなく、関係法令等を遵守し、議決を受けた予算が適正に処理されたものであるため、賛成である。

**○HPV(子宮頸がん)ワクチン副反応被害者の命と健康を守るため、医療体制を整えることと実態調査をすることを求める請願書**

**賛成** HPVワクチン副反応被害者の多くは、12歳から16歳の時に接種を受け、副反応についての周知がされない中、医師からさえも詐病扱いを受け、大変な思いをして医療機関を探している。厚生労働省が指定した協力医療機関も機能しておらず、治療体制が整っていないとは到底言えない。また、ワクチン接種者全員の健康状態調査に取り組み、症状の出ている市民に寄り添うことが求められていることから、賛成である。

## 賛 否 の 状 況

議案等名	議決結果	志帥会 (11人)		自民党 一誠会 (6人)		創世会 (5人)		共産党 ・共同 (4人)		公明党 (4人)		つづ の 会 (3人)		清政会 (1人)		改革の会 (1人)			無所属 の 会 (1人)	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	退席	賛成	反対		
		令和元年度いわき市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	10		6		5		4		4		3		1		1		
HPV（子宮頸がん）ワクチン副反応被害者の命と健康を守るため、医療体制を整えることと実態調査をすることを求める請願書	採択	10		6		5		4		4		3		1				1	1	

※( )は会派の所属議員数（議長は採決に加わりません。）

### 意見書

市議会では、市だけでは対応が困難な問題の解決を求めするため、国等に意見書を提出しています。

今期定例会で可決した意見書は次の4件です。

#### ○医師、医療従事者及び介護従事者の人材確保等を求める意見書

人口減少及び少子高齢化が進行し、医療需要が大きく変化することが見込まれる中で、地域住民の安全で安心な生活が保障されるためには、地域の医療の整備及び充実が極めて重要な課題となっている。医療に対するニーズの多様化など、医療を取り巻く環境は著しく変化している一方で、とりわけ大都市における医師や看護師等の医療従事者は減少しており、その確保が喫緊の課題となっている。医療従事者の不足は、過重労働にもつながっており、国においても労働時間の短縮や勤務環境改善の議論が進められているが、抜本的な解決には至っていないのが現状である。また、介護の分野において

も、介護従事者の人材確保及び離職防止は、喫緊の課題となっている。国においては、介護職員への処遇改善策を行っているが、実際には十分な改善にはつながっておらず、介護現場では、慢性的な人手不足の中、介護職員の多くが一人夜勤などの苛酷な条件で働き、長時間・過密労働が蔓延し、劣悪な労働環境に悩まれている。

#### ○医療機関等における新型コロナウイルスの影響への支援を求める意見書

新型コロナウイルス感染症拡大を抑制するための政府の緊急事態宣言は、5月25日に全ての都道府県で解除された。今後においても感染の長期化が予想され、第2波、第3波の到来が懸念されており、引き続き、感染拡大防止と医療提供体制の確保が重要な状況にある。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う医療機関の減収は、新型コロナウイルス感染症の診療を行う重点医療機関に限ったものではない。診療所、歯科、薬局等を含めた全国の医療機関及び介護事業所も著しい減収が生じており、地域の通常の医療提供体制の確保で地域医療を守るための支援

が必要となっている。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大は、介護施設及び介護事業所に深刻な経営悪化をもたらしており、抜本的な財政支援を早急に行わなければ、介護崩壊に至ることは確実である。医療と介護は表裏一体であり、介護崩壊は医療崩壊を誘発させることにもつながりかねない。

#### ○新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

各意見書の本文については、市議会ホームページに掲載しております。



そこが知りたい!!

# 一般質問

14名の議員が  
4日間にわたって論戦を展開!!

一般質問は、7月20日から27日の4日間にわたって行われ、14名の議員が質問を行いました。

その中から主なものを掲載します。

なお、この文章は質問議員自らが作成しており、行数は発言時間に比例します。

## 志帥会 西山 一美

### 令和元年東日本台風による 水道施設の復旧状況

**問** 水道施設の被害額は。

**答** 平浄水場分が約12億9500万円、下平窪取水場や大久町配水管外3施設分で約6億5900万円など、合計約19億6000万円となっています。

**問** 災害復旧の進捗状況は。

**答** 浄水施設の復旧作業は、前年度に28件の工事等を発注しており、26件が年度内に竣工し、平浄水場の送水ポンプ設備工事と下平窪取水場の受

変電・計装設備工事は、今年度内に竣工する見込みです。配水施設の大久町配水管は、本年3月までに県道折木・筒木原・久之浜線の歩道及び中里橋に配水仮設管を設置し、給水の確保を図りました。



水が引いてきたポンプ室（平浄水場）

### 大規模盛土造成地 調査事業の内容は

**問** 本市における今後の調査スケジュールは。

**答** 今年度と来年度の2か年で市内全608箇所の大規模盛土造成地の造成年代調査と

現地調査を実施し、優先度評価等を行った上で、第二次スクリーニング計画を作成することとしています。

### 農産品産地消及び 産地形成の取組は

**問** さらなる産地消推進への今後の取組は。

**答** 保育所における規格外の地場産品の活用事業を月2回に拡大することや、量販店で新たに、いわき産農産物の棚づくりを強化する事業などにも取り組むこととしています。

**問** 産地形成事業継続への市の考え方は。

**答** 今年度は、北部中山間地域の営農モデルの確立と適地作物の確定を目的に実施し、次年度以降は、その事業成果を踏まえ、適地作物の生産拡大と品質向上を目指し、中核農家の育成や栽培農家の拡大を図る考えです。また、適地作物が当地域の新たなブランド作物となるよう、販路開拓や情報発信の手法を検討するなど、効率的な集荷・流通モデルの構築を図りながら、他の中山間地域へ波及されるよう、今後の事業展開を検討していく考えです。

## 志帥会 山守 章二

### 令和元年東日本台風等による 民地の土砂災害対策は

**問** 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業の概要は。

**答** 平成元年度に創設され、激甚災害に伴い、がけ崩れが発生した箇所において、再度の災害発生を防止するため、

市町村が事業主体となり、緊急にがけ崩れ防止工事を行う事業です。採択要件は、地域防災計画に危険箇所として記載され、または記載されることが確実であるがけ地で発生したもので、崩落高さが5m以上の自然斜面を対象に、保全対象人家が2戸以上、または公共施設等に被害の恐れがある箇所、かつ事業費が600万円以上を要する箇所となっています。

**問** 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業の採択要件を満たさない箇所への本市の対応は。

**答** 本年4月に制度拡充した国土強靱化3か年緊急対策の一環として実施する緊急自然災害防止対策事業を活用し、被災の規模が大きくても人工斜面であることなどにより、採択とならなかった泉ヶ丘二

丁目地区や好間町の向山地区などの19箇所について、がけ崩れ対策工事を追加して実施することとしました。



泉ヶ丘二丁目地区がけ崩れ状況

### 情報通信格差の 是正を

高度無線環境整備推進事業制度を利用する際の課題は。

**答** 電気通信事業者等による光ファイバー回線の整備及び運用については、光ファイバーの敷設等の設備投資や維持管理に多額の費用を要することから、国の補助制度を活用した場合においても、採算性の確保が課題とされています。

**問** 中山間地域における光ファイバー回線整備に対する市の考えは。

**答** 市が実施しているアンケート

ト調査や三和町区長会が現在実施している利用意向調査の結果を踏まえ、利用希望世帯数等を基に採算性の検証等を行うとともに、電気通信事業者や地区の方々と協議を行い、国の補助制度を活用した光ファイバー回線整備によるサービス提供の可能性や整備手法を、検討していく考えです。

自民党一誠会 磯上 佐太郎

## 本市の将来の

### まちづくりは

**問** 目指していく本市のあるべき姿は。

**答** 危機事象をはじめ、想定される環境変化に柔軟に対応できる強い回復力を持つ仕組みを築き上げるとともに、本市の優位性を高めながら、持続可能で安全・安心なまちを創り、住んで良かった、住み続けたいと思える魅力あふれるいわきを実現していく考えです。

## 常磐湯本町の今後の

### まちづくりは

**問** 市営住宅天王崎団地解体後の土地の活用は。

**答** 広域観光拠点の玄関口にふさわしい湯本駅前地区の魅力や活力の向上に向け、周辺の低未利用地等も含めながら、魅力を高める都市機能の立地誘導を図っていく考えです。

**問** 市街地再生を推進するための取組は。

**答** 温泉、陸前浜街道の宿場の街並み、神社仏閣などの地域資源や各種観光資源などの魅力を磨き上げながら、地域の皆様と連携して市街地再生に向けた取組を着実に推進していく考えです。



湯本駅前

## 本市農業が抱える

### 課題は

**問** 高収益作物への転換の取組は。

**答** 第四期新農業生産振興プランに基づき、いちごや梨等を

ブランド作目に位置づけ、支援してきました。また、ピーマンと夏秋ねぎの試験栽培を実証ほ場で進めており、中山間地域の適地作物として普及を図り、高収益作物への転換につなげていく考えです。

## 林業における地産地消の 条例制定に向けた取組は

**問** 今後の予定は。

**答** 市内の林業事業者、木材関連事業者、木造化を進める設計・建設関連事業者等で構成する検討会議を設置し、条例における基本理念や具体的な内容について協議し、今年度内の制定を目指す考えです。

■その他の質問

○磐崎公民館施設充実を

○小野町一般廃棄物最終処分場の再搬入計画への対応は

## 創世会 佐藤 和良

## いのちを守る、新型コロナウイルス ウィルス感染症対策

**問** 市医療センターのECMO（エクモ）の稼働体制は。

**答** 全7台のうち、重症化した新型コロナウイルス感染症患者に対応できる台数は現時点で3台であり、取扱いには

高い技術と豊富な経験が必要なことから、技術と経験を有する医師2名、臨床工学技師2名、看護師1名での体制を基本として対応します。

## （ECMO（エクモ） 体外式膜型人工肺）

肺の代わりとなる生命維持管理装置。

**問** いわきアリオス利用再開での貸出条件に弾力的運用を。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響による申請内容の変更等があった場合、2か月前の月という申請期限にかかわらず、柔軟な対応をするなど、利用者に一層寄り添った施設運営に努めます。

## 防災・災害に強い

### まちづくりへ

**問** 新たな避難所の指定は。

**答** 指定されていない小中学校は教育委員会等と協議し、地域所有の集会施設等は施設の安全性等を確認の上、開設について調整する考えです。

**問** 高齢者施設など要配慮者利用施設の避難確保計画の作成と訓練の実施状況は。

**答** 計画の作成率は、社会福祉施設35・1%、学校64・4%、医療施設81・8%、全体

で41・3%です。作成済みの施設のうち、避難訓練の実施割合は社会福祉施設が約4割、学校は約6割、医療施設は全て実施、全体では約5割です。

## 河川や水道施設等の 災害復旧へ

**問** 新川の河川改良は。

**答** 県は菱川橋付近の樹木伐採の準備を進め、今後、河道掘削など順次進める考えです。



菱川橋付近の新川

**問** 鮫川の遠野町滝地区は。

**答** 県は決壊箇所を築堤を完了し、今後、越水箇所を堤防かさ上げを計画しています。

**問** 平浄水場等の浸水対策は。

**答** 今年度の浄水場浸水災害対策基本設計を踏まえ、詳細設計、工事等を計画的に実施し、被災施設の総合的対策を

講じる考えです。

■その他の質問

○保育や学童クラブなど、子ども分野の従事者へ慰労金を  
○市文化政策ビジョンの策定

公明党 柴野 美佳

コロナ禍での  
子育て支援策は

問 特別定額給付金対象外の  
4月28日以降生まれの赤ちゃんへの市独自の給付金創設を。  
答 他市等の状況を見極めながら調査・研究していきます。

コロナ禍では  
分散避難を

問 廃校の活用は。  
答 廃校以前に避難所に指定されているものは、施設管理者の同意を得た上で、引き続き活用し、それ以外の廃校は、危険のない施設についてその管理者の同意を得た上で、避難所に指定していく考えです。  
問 ホテル・旅館等への避難対象者は。  
答 高齢者や妊婦等、感染症の重症化リスクの高い方を対象に検討を進めています。  
問 地域所有施設の災害備蓄品の配備は。

答 施設管理者と協議の上、毛布・マスク・消毒液等の災害時非常用備蓄品の配備について検討していく考えです。



コロナ禍における  
禁煙・卒煙の支援を

問 禁煙・卒煙の支援は。  
答 喫煙者は、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高く、より一層の禁煙支援の推進が重要と考えるため、禁煙外来ネットワークや禁煙外来の活用を促すなどして、禁煙支援に努める考えです。

問 河川洪水ハザードマップ改訂における高齢者や色覚障がい者等への配慮は。  
答 マイ・タイムライン作成の支援は  
○里帰り出産が困難な妊産婦への支援は  
○保育士や放課後児童クラブ支援員等へ慰労金を

○困窮者自立支援としてのフードバンク支援は  
○喫煙所の3密解消は

共産党 共同 渡辺 博之  
子どもの貧困対策の  
推進を

問 子どもの貧困対策の理念は、市子ども・子育て支援事業計画の中で、埋もれてしまっているように感じる。子どもの貧困対策を推進する市長の考えは。  
答 全ての子どもが心身ともに健やかに育まれ、教育の機会均等が保障されることにより、一人一人が夢や希望を持つことができるよう、取組を推進する考えです。

問 子どもの貧困対策庁内連絡会議は2015年度から設置されているが、年1回程度の開催だ。子どもの貧困対策を推進するために専門家を招いて意見を聴取すべきでは。  
答 専門家の招集は、協議内容等も踏まえながら検討する考えです。また、子どもの貧困について、市民の関心・理解を深めるために、周知や啓発にも努める考えです。

問 放課後児童クラブの保護

者負担は月1万円程度で大きい負担だ。低所得者世帯の減免を実施すべきでは。  
答 家庭の経済状況等にかかわらず、利用できるようにするために、他市の実施状況等を調査・研究しながら検討する考えです。

問 市が実施した子どもの生活実態調査では、生活困難層が2割なのに対し、就学援助の認定率は1割程度で、必要な世帯に届いていない。認定基準を引上げ、認定率を高めるべきでは。  
答 認定基準の引上げは、情勢の変化や全国的な状況等も踏まえ、適切に対応していきたいと考えます。

問 就学援助でクラブ活動費等も支給対象にすべきでは。  
答 他市の状況等を注視するとともに、国への財政措置の拡充に係る要望を継続しながら、導入の可能性について検討を進める考えです。



志帥会 木田 都城子  
水害避難に対する  
備えを

問 分散避難に対する市の認識は。  
答 新型コロナウイルス感染症が蔓延する状況下で災害が発生し、避難所を開設した場合、避難者が集まることで3密による感染クラスターの発生が懸念されます。それを防止する目的で避難者一人当たりの十分な避難空間を確保するため、可能な限り多くの避難所を開設し、避難者の避難所への集中を防ぐため、指定避難所以外の安全な場所等に避難する、いわゆる分散避難が重要と認識しています。

問 想定される避難場所等は。  
答 市が開設する指定避難所のほか、主な避難先として安全な場所に住んでいる親戚や知人宅、また、現在、活用の可能性等を検討している小中学校の校舎や、ホテル・旅館などがあります。車中避難では、避難場所として開設する小中学校の校庭や、洪水浸水想定区域外等の安全な場所に立地する駐車場等を想定しています。



**問** 車中避難に対する市の考え方は。

**答** 令和元年東日本台風等では自動車での避難した方が多く、また避難所での新型コロナウイルス感染症の罹患の恐れなどから、避難所への避難ではなく一時的に車中で待機する車中避難を選択する方もいると想定されます。分散避難の一つの選択肢として、自家用車等への一時的な避難をいわゆる車中避難として捉え、避難場所を確保し、収容可能台数等を含め、必要な情報の発信に取り組んでいます。



**問** 災害発生時にリアルタイムで発信される避難所情報の概要は。

**答** 避難所を開設するごとに、市防災メールや市ホームページ、ツイッター等のSNS、FMいわき等を活用し、避難所の情報を発信しています。今後は避難する方がどの避難所へ避難したらよいか判

断できるよう、新たな取組として、開設している避難所の避難者の受入れ状況等について、市防災メール等を活用し、可能な限り速やかに発信する検討をしています。

**つじの会 安田 成一**  
**コロナ禍における雇用確保の取組は**

**問** 現在の雇用状況の課題は。

**答** 新型コロナウイルスの影響による解雇や雇い止めなどは現時点では見受けられませんが、引き続き雇用情勢の変化について注視していきます。

**問** 新規高卒者向けの就職支援として、市就職応援サイトに専用ページを開設したが、その周知は。

**答** 市内の高校に広報チラシの配布を依頼するなど、周知に努める考えです。

**市総合防災訓練の成果と充実**

**問** 昨年の台風被害の教訓をどのように反映させたか。

**答** 災害対策にかかる初動対応のうち情報伝達、避難所開設等が課題となっていたことから、様々な問合せに対応す

るコールセンターの充実や避難所相談窓口を新たに設置するなど、災害対応体制の強化に向けた訓練を実施しました。



市総合防災訓練（コールセンターの設置）

**問** さらになる訓練の充実は。

**答** 中止とした市民向けの情報伝達訓練を改めて実施するとともに、新しい生活様式を踏まえた実践的訓練について検討していく考えです。

**市公式YouTubeを活用した市防災講座**

**問** 広く市民に認知していた

**答** 自主防災組織等関係団体と連携を図り、さらなる認知に向けて取り組んでいきます。



**自民党一誠会 蛭田 克**  
**PCR検査体制の拡充は**

**問** 今後の取組は。

**答** 検査を集中的に実施する検査センターの検討を進め、抗原検査や唾液によるPCR検査など、より迅速で円滑な検査体制の構築と検査の拡充に向け対応していく考えです。

**本市独自の経済支援強化は**

**問** 新しい生活様式の定着へ具体的な取組は。

**答** あんしんコロナお知らせシステムの運用、業態転換等支援金やテレワーク等導入支援金制度を着実に実施し、感染防止対策と社会経済活動の両立を図っていく考えです。

**学校教育への支援対策は**

**問** 学力向上のための取組は。

**答** 学習指導の工夫や授業づくり例を示した「学習指導支援ツール」を作成し、その活用を促しています。

**問** オンライン授業の調査研究を深めるべき。

**答** 有用性は高まっている一

方、課題も想定されるので、課題解決の方策について、調査研究を進めていく考えです。



**問** 生徒の部活動の後は。

**答** 中学校体育大会の夏季種目は県・東北・全国大会が中止、冬季種目は今後判断すると伺っており、県アンサンブルコンテストは検討中、県合唱コンクールは県大会のみ8月末の開催が決定しています。

**市民の文化・スポーツ面への対策は**

**問** 文化・スポーツ団体へ市独自の支援をすべき。

**答** 安心安全な環境を提供するため、活動の拠点となる、文化・体育施設では感染拡大防止対策を徹底し、さらに、いわきアリオスでは本番発表を目的とした使用料を全額減免する措置を講じました。

**問** 延期・中止となった行事やイベントを支援すべき。

**答** 再開をしっかりと後押ししていく考えです。

■その他の質問

○児童生徒の体力強化対策は  
○市独自のシンクタンク機能を創設すべき  
○農振農用地区域の見直しは

**創世会 坂本 稔**

**災害に備える**

**まちづくりを**

**問** 高齢者向け施設も災害発生時は福祉避難所に指定されているが、受入側の準備に対して具体的支援をすべき。

**答** 事業者団体等との協定では、食料・資器材・介護員について市が支援するとしていますが、昨年の台風の経験を踏まえ、受入施設の状況に応じた適切な支援方法を協議する考えです。

**問** 在宅の重度の要援護者は避難先をあらかじめ指定しておくべきでは。

**答** 民間の福祉避難所を含め受入先を決めておくには、本人や施設等と事前調整が必要なことから、今後は、要援護者の状況に応じた避難ができるよう、関係機関とも協議を行い、検討する考えです。

**災害ボランティアの  
地元での組織化を**

**問** 災害の同時多発化で他地域からの支援が見込めない場合、ニーズによっては中学生も活動可能なので、長期休業中の活動について検討しては。

**答** ボランティアについては、社会的役割や奉仕の精神を養うなど授業の一環として行っていますが、安全面や学習の遅れを考慮すると、学校が主体での参加は困難と考えます。



■その他の質問

○雨水貯留槽の設置を  
○新型コロナウイルス感染症流行の第2波に備え、人員体制強化と手続き簡素化を

**無所属の会 吉田 実貴人**

**いわき七浜海道の  
活用を**

**活用を**

**問** いわき七浜海道関連事業の総事業費は。

**答** 今年度末の全線供用を目指すし、安全で快適な自転車走行空間の形成を目的に、路面標示や案内板、転落防止柵及び駐輪ラックなどの整備に要する費用として、約9億4000万円を見込んでいます。

**問** 健康面での市民との連携は。

**答** サイクリングやウォーキングの効果として、有酸素運動で心肺機能が高まるとともに、肥満防止につながるなど、生活習慣病の予防・改善が期待されます。今後は、市民の健康増進に向けて、日頃から「自然に」「楽しみながら」をキーワードに、身体活動や運動に親しめる本市の代表的な資源として活用を努める考えです。



**(仮称)磐城平城・  
城跡公園の整備を**

**問** 公園整備の総事業費は。  
**答** 測量・設計費が約1億2000万円、用地・補償費が

約5億7000万円、体験学習施設に関する工費が約1億5000万円、公園整備に関する工費が約6億6000万円であり、総事業費は合計約15億円を予定しています。

**創世会 福嶋 あゆむ  
子どもたちのために  
できる事を**

**問** 今後の予定は。  
**答** 本年6月に、既存家屋等の解体撤去工事が終了したことから、引き続き埋蔵文化財の発掘調査を進め、体験学習施設や園路広場の工事に着手するなど、令和3年度末の完成を目指していく考えです。

**医師不足の解消を**

**問** 令和2年度の医師確保に関する予算は。  
**答** 大学医学部寄附講座開設事業に1億5492万円、共創型・地域医療寄附講座開設事業に4200万円、病院医師修学資金貸与事業に4512万円、診療所開設支援事業に3000万円、医療提供体制支援事業に250万円のほか、地域医療セミナー開催経費、地域医療ガイダンス開催経費、医療ふるさと便の郵送経費などに1314万円で、合計2億8768万円です。

**問** 不登校児童生徒の居場所づくり等、支援の充実は。  
**答** 各学校では保健室等を活用し、心のケアや学習支援など、組織的な支援体制づくりを進め、教育委員会では、スクールカウンセラーなど専門家による相談体制のもと、児童生徒が抱える課題解決のため、学校への支援を進めます。

**問** 4月28日以降誕生の新生児へ、市独自の特別定額給付金の支給を。

**答** 他市等の状況を見極めながら調査・研究していきます。

### 不妊治療への支援拡充を

**問** 経済的負担の軽減など、市独自の支援策は。

**答** 国は、効果が明らか治療には広く医療保険の適用を検討しており、国の動向を見極め、制度の拡充に努めます。



### 公明党 塩沢 昭広 新型コロナウイルス 感染症への対応は

**問** 特別定額給付金の未申請者への対応は。

**答** 改めて個別に郵送で申請勧奨を行い、高齢者や障がい者などの世帯には、民生・児童委員に申請書の記入支援等の協力をお願いしているところ。今後も広報紙などを活用し、受給の意思がある方の申請漏れがないよう、適切に対応していく考えです。

### 安心して暮らせる まちづくりを

**問** 内陸への防災行政無線の設置は。

**答** 災害対応検証委員会から提案されたことを踏まえ、今後、課題等を整理し、地元の皆様や関係機関・団体と協議をしながら検討していきます。



**問** 逃げなきやコールの推進は。

**答** 住民自らの避難行動を促す有効な手段であると考えるため、市ホームページへの掲載などを通じ、周知と利用の推進に取り組んでいく考えです。

### 【逃げなきやコール】

離れた場所に暮らす高齢者等に危険が差し迫った場合、登録型のプッシュ型情報配信システムから情報を受け取った高齢者等の家族が、直接高齢者等へ電話をかけて避難行動を呼びかける取組。

### 共産党共同 溝口 民子 安心して住み続けられる 住宅政策は

**問** 市営住宅の入居希望者の中には、戸数が足りず、何度応募しても入居できないとの声があるが、その対策は。

**答** 市営住宅の令和7年度末の目標管理戸数を6000戸程度とし、また、災害公営住宅の入居対象者を震災の被災者以外まで拡大して公募を進めており、今後も適正かつ計画的な管理に努めます。

**問** 住宅セーフティネット制度の家賃補助制度の概要は。

**答** 収入が月額15万8000円以下の世帯が入居する際、国が2万円、地方自治体が2万円の併せて4万円を上限に貸主に補助する制度であり、期間は原則10年間です。

### 【住宅セーフティネット制度】

低額所得者や高齢者、障がい者、子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方に対し、増加傾向にある民間の空き家や空き室を活用し、住宅確保要配慮者の「入居を拒まない賃貸住宅」として供給を促進する制度。

**問** オーナー等からの要望への対応は。

**答** 貸主等へ家賃や家賃債務保証料に対する補助制度の創設のほか、住宅確保要配慮者の入居に係る相談や見守り活動の生活支援を行う居住支援法人等の設立に向けた検討を進め、安心して住居を確保できる環境を整備する考えです。

### 生活保護制度等の 福祉政策の拡充は

**問** 生活保護利用への偏見を無くすための広報活動は。

**答** 市ホームページに制度内容等を掲載するとともに、新型コロナウイルス感染症に関する支援制度パンフレットにも制度内容を掲載し、周知を図っています。

**問** 来年4月1日施行の改正社会福祉法には8050問題等に対し、断らない相談支援を目指すことあり、国が支援する仕組みも作られたと聞かすが、引きこもり者に関する実態調査の実施は。

**答** 非常にデリケートな問題であり、高い専門性が求められることから、市単独での実施は困難であると考えます。

### 採択された請願

HPV（子宮頸がん）ワクチン副反応被害者の命と健康を守るため、医療体制を整えることと実態調査をすることとを求める請願書

### 【請願趣旨】

HPVワクチン（サーバリックス、ガーダシル）が全国で定期接種化され、各自治体でも積極的勧奨されていた中学1年生の時にサーバリックスを3回接種し、健康被害を受け、それから8年経った現在でも闘病生活を送っている。HPVワクチンの副反応については、未だ国や製薬会社が否定しているため、治療法の確立どころか、全国にも協力的な医療機関はごく僅かであり、いわき市には存在しないため、県外の病院に定期受診している。

### 【請願事項】

- 1 早急に市内でHPVワクチン副反応患者に対する医療機関受入体制を整えること。
- 2 HPVワクチンを接種したいわき市民全員に接種後の健康状態調査を行うこと。

# 委員会からの提言・報告

## 地域医療介護対策特別委員会

医療・介護の連携及び持続的なサービス提供に関する事項の調査等の結果を踏まえ、今期定例会最終日に委員長報告として提言しました。



いわき医療介護学校よつくら塾 塾長との意見交換

## 復興創生対策特別委員会

東日本大震災に係る復興及び創生に関する事項の調査等の結果を踏まえ、今期定例会最終日に委員長報告として提言しました。



東京電力福島第一原子力発電所 現地視察（廃炉資料館）

## 議会改革推進検討委員会

「市民とともに未来をひらくいわき市議会基本条例」の制定に向けた議論の経過と結果やその他今期の調査検討事項、次期への引継事項をとりまとめ、議長に報告しました。



## 政策提案検討委員会

「いわき市魚食の推進に関する条例」の制定に向けた議論の経過と結果やその他今期の調査検討事項、次期への引継事項をとりまとめ、議長に報告しました。



## 決算の認定

令和元年度企業会計決算の認定に関しては、企業会計決算特別委員会を設置の上、専門的な立場から審査を行いました。

設置された企業会計決算特別委員会の委員構成は次のとおりです。

- ◎委員長、○副委員長
- ◎西山 一美 ○馬上 卓也
- 川崎 憲正 塩沢 昭広
- 田頭 弘毅 小野 潤三
- 渡辺 博之 坂本 稔
- 上壁 充 大友 康夫

## 次期定例会のお知らせ

次期定例会の日程は、10月から始まる次の任期の議会運営委員会において決定し、11月に発行予定の「ほうれんそう」臨時号に掲載する予定です。



## 任期満了を迎え

今期定例会は、本年9月末までの議員任期中最後の定例会となりました。

## 表紙写真

いわき新舞子ハイツ付近の海岸です。いわき新舞子ハイツにある「新舞子サイクルステーション」では、ロードバイク等の貸出を行っています。



新舞子サイクルステーション

今号を最後に市議会は改選を迎えます。これまで議会の編集や発行に尽力をいただいた関係者の皆様、温かく見守っていただいた市民の皆様、心より感謝を申し上げます。「大切なものは倒れないことより、すぐ起き上がること」とは斎藤茂太氏の言葉。台風災害や未知のウイルスとの戦いなど、様々な脅威に希望を見失いそうな時もあります。共に励まし合いながら、一歩一歩、前へ進んでいくところ、いわきの明るい未来があると信じています。

(議会報編集委員)



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

## いわき市議会ホームページ

インターネットの検索サイトで、[いわき市議会](#)で検索してください。



いわき市議会 携帯サイト